

人類初、“青い地球”を見たガガーリン



初めて地球から宇宙空間に出た人がガガーリンという人物であることを知っている
団員さんも多いのではないのでしょうか。

では、そのガガーリンさんは、どのような生涯を送ったのでしょうか。

宇宙へのあこがれが芽生えたきっかけ、当時の世界情勢、宇宙船の中での活動はどんなものだったのでしょうか。

日本宇宙少年団とJAXA宇宙教育センターが共同編集する「宇宙(そら)のとびら」(略して”ソラトビ”と呼んでいます)では、宇宙への扉を開いた偉人のものがたりを掲載しています。

第17号(2011年秋号)～第19号(2012年春号)では、人類初の、“青い地球”を見た ガガーリンのものがたりを掲載しています。

画像:宇宙のとびら

<http://edu.jaxa.jp/contents/soratobi/archive/index.htm>

「宇宙のとびら」は、3ヶ月に1回発行しています。毎号団員の皆さんのうちにお届けしています。また、バックナンバーはJAXA宇宙教育センターのホームページに掲載されています。(1冊あたり約6MB～30MB) <http://edu.jaxa.jp/contents/soratobi/archive/index.html>

人類初の宇宙飛行士であるガガーリンのものがたりは、3回にわたって掲載しています。1回あたり2ページで読みやすいのでぜひ読んでみてください。



第1回 <http://edu.jaxa.jp/contents/soratobi/assets/ST017.pdf#page=20>

第2回 <http://edu.jaxa.jp/contents/soratobi/assets/ST018.pdf#page=20>

第3回 <http://edu.jaxa.jp/contents/soratobi/assets/ST019.pdf#page=20>

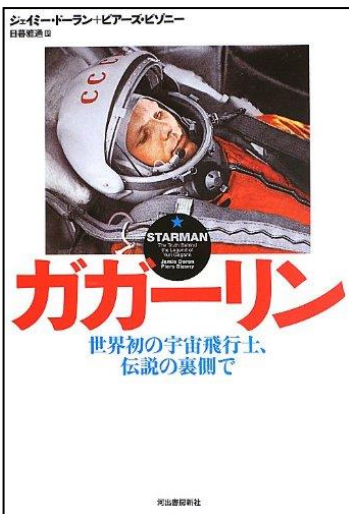


インターネットは、必ずうちの人が先生がいるときに使うようにしましょう。

画像: 宇宙のとびら

<http://edu.jaxa.jp/contents/soratobi/archive/index.html>

もっと知りたい人のために



書名	ガガーリン 世界初の宇宙飛行士、伝説の裏側で
著者名	ジェイミー・ドーラン／著
出版者	河出書房新社
出版年月	2013.7
ISBN	978-4-309-20626-4



映画	ガガーリン 世界を変えた108分
(DVD版) JAN	978-4-309-20626-4

YACかわら版 第6回では、バイコヌール宇宙基地を紹介しています。

6 2020年3月16日版 世界のロケット打ち上げ射場

<http://www.yac-j.com/hq/info/yackawaraban20200316.pdf> (約1.6MB)

ガガーリン、糸川英夫、フォン・ブラウン、コペルニクス、ガリレオ・ガリレイ、ケプラー、ニュートン、モンゴルフィエ兄弟、リリエントール、ライト兄弟、二宮忠八、ツィオルコフスキー、ゴダード、コロリョフ、アインシュタイン、ホーキング、ハーシェル、ハッブル、ガモフ、

「宇宙のとびら」では、第17号からこれまで、さまざまな偉人を紹介してきました。
これらの先人に続き、これからの未来を作るのは皆さんです。



画像: 宇宙のとびら

<http://edu.jaxa.jp/contents/soratobi/archive/index.html>